

診療部

【腎臓内科】

『学 会』

学開場演演	会 催	名 : 第116回千葉県腎疾患懇話会 日 : 2012年4月5日 所 : ホテルポートプラザちば 題 : IgA腎症診療指針第2版・第3版を用いた腎予後の検証と腎予後改善を目的としたステロイド治療法の検討 者 : 藤井 隆之
学開場演演	会 催	名 : 第55回日本腎臓学会学術総会 日 : 2012年6月3日 所 : パシフィコ横浜 題 : IgA腎症の臨床的寛解に関連する因子の検討 者 : ○藤井 隆之、森本 真有、田中 宏明、鈴木 理志
学開場演演	会 催	名 : 第2回北総心不全治療研究会 日 : 2012年6月20日 所 : ウィッシュトンホテル・ユカリ 題 : 心不全合併CKD症例に対するTOLVAPTANの使用経験 者 : 田中 宏明
学開場演演	会 催	名 : 第57回日本透析医学会学術集会総会 日 : 2012年6月22日 所 : 札幌 題 : 血液透析導入時からのダルベポエチノアルファ使用例の検討 者 : ○藤井 隆之、森本 真有、田中 宏明、鈴木 理志
学開場演演	会 催	名 : 第42回日本腎臓学会東部学術大会 日 : 2012年10月14日 所 : 朱鷺メッセ：新潟コンベンションセンター 題 : CKD合併心不全患者に対するTolvaptan治療の経験 者 : ○田中 宏明、藤井 隆之、篠崎 みづき、鈴木 理志
学開場演演	会 催	名 : 腎と脂質異常症セミナー 日 : 2012年10月18日 所 : オークラフロンティアホテルつくば 題 : 臨床試験における当院での取り組み 者 : 田中 宏明
学開場演演	会 催	名 : American Society of Nephrology Kidney Week 2012 日 : 2012年11月1日 所 : San Diego, California USA 題 : Urinary Protein of Three Years after Diagnosis is the Strongest Predictor of Renal Outcome in IgA Nephropathy 者 : ○Takayuki Fujii, Satoshi Suzuki, Hiroaki Tanaka, Kunihiro Yamagata
学開場演演	会 催	名 : 千葉動脈硬化予防・治療フォーラム2012 日 : 2012年11月29日 所 : ホテルニューオータニ幕張 題 : 動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012を考える 者 : 藤井 隆之

学 開 場 演	会 催	名 日 所 題	第40回千葉県透析研究会 2012年12月9日 かずさアカデミアパーク 透析導入後3年間の大動脈弓部石灰化は炭酸カルシウム投与量 に依存する
演		者	○藤井 隆之、坂田 みづき、田中 宏明、鈴木 理志
学 開 場 演	会 催	名 日 所 題	IgA腎症研究会 2013年1月26日 東京コンファレンスセンター品川 IgA腎症の予後予測は診断3年後の尿所見が最も有用である
演		者	○藤井 隆之、鈴木 理志、篠崎 みづき、田中 宏明、 山縣 邦宏

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催	会 名 日 所 者	安房医師会学術講演会 2012年4月18日 南総文化ホール 私達が日々取り組んでいる”CKD診療”とは? 鈴木 理志
講 開 場 講 講	演 催	会 名 日 所 者	佐倉市医師会学術講演会 2012年6月21日 ウィッシュトンホテル・ユカリ ここが変わった!CKDガイド2012 鈴木 理志
講 開 場 講 講	演 催	会 名 日 所 者	第72回印旛市郡内科医会 2012年7月11日 佐倉市健康管理センター こんなに複雑になったCKD診療ガイド2012 鈴木 理志
講 開 場 講 講	演 催	会 名 日 所 者	第3回四街道地区腎疾患勉強会 2012年10月10日 四街道市保健センター すっきり分かる（かもしれない?）CKDガイド2012 鈴木 理志
講 開 場 講 講	演 催	会 名 日 所 者	第3回実地医家からCKDを考える会 2012年11月28日 国保多古中央病院 これでどや顔CKD～CKDガイド2012を中心に 鈴木 理志
講 開 場 講 講	演 催	会 名 日 所 者	世界腎臓デー2013記念市民公開セミナー IN CHIBA 2013年3月10日 千葉市文化センター あなたの腎臓大丈夫？CKDを進行させないで！ 藤井 隆之

講演会名：印旛市郡医師会学術講演会
開催日：2013年3月6日
場所：ウィッシュトンホテル・ユーカリ
講演者名：いかにDPP-4阻害剤をつかうか?
講演者：鈴木 理志

講演会名：千葉市医師会学術講演会
開催日：2013年3月13日
場所：京成ホテルミラマーレ
講演者名：CKD診療のエッセンス～蛋白尿・血尿・GFRの分岐点
講演者：鈴木 理志

【緩和医療科】

『学 会』

学開場演演	会 催	名 : 第17回日本緩和医療学会学術大会 日 : 2012年6月22日-23日 所 : 神戸国際会議場 題 : 高齢がん患者の在宅移行に関する影響因子の検討 者 : 村上 敏史、三浦 耕資、周東 千緒、齋藤 理、工藤 尚子、的場 元弘
学開場演演	会 催	名 : 第17回日本緩和医療学会学術大会 日 : 2012年6月22日-23日 所 : 神戸国際会議場 題 : くも膜下モルヒネにブピバカインを併用し調整することで良好な鎮痛が得られた2症例 者 : 工藤 尚子、三浦 耕資、周東 千緒、村上 敏史、赤木 徹、齋藤 理、的場 元弘
学開場演演	会 催	名 : 第17回日本緩和医療学会学術大会 日 : 2012年6月22日-23日 所 : 神戸国際会議場 題 : 鎮痛薬と抗菌薬の薬物間相互作用による有害事象が疑われた4例 者 : 周東 千緒、齋藤 理、赤木 徹、工藤 尚子、国分 秀也、三浦 耕資、村上 敏史、的場 元弘
学開場演演	会 催	名 : 第17回日本緩和医療学会学術大会 日 : 2012年6月22日-23日 所 : 神戸国際会議場 題 : がん疼痛患者における複方オキシコドン注射液の使用状況に関する調査 者 : 佐野 智望、赤木 徹、横手 信昭、周東 千緒、工藤 尚子、三浦 耕資、村上 敏史、齋藤 理、山本 弘史、的場 元弘
学開場演演	会 催	名 : 第17回日本緩和医療学会学術大会 日 : 2012年6月22日-23日 所 : 神戸国際会議場 題 : 治療に難渋したphantom bladder sensationの一例 者 : 三浦 耕資、村上 敏史、前田 隆司、赤木 徹、成田 年、的場 元弘

『講 義』

講開場演演	義 催	名 : 平成24年度 ナースのためのホスピス緩和ケア研修 日 : 2012年6月20日 所 : 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 題 : ホスピス緩和ケア総論 II-2 がん医療の動向 者 : 村上 敏史
講開場演演	義 催	名 : 平成24年度 ナースのためのホスピス緩和ケア研修 日 : 2012年6月20日 所 : 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 題 : 進行がん患者にみられる身体的症状と看護1-① 疼痛（痛みの病態生理） 者 : 村上 敏史

講 開 場 演 演	義 催	名 日 所 題 者	平成24年度 ナースのためのホスピス緩和ケア研修 2012年8月28日 公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター ホスピス緩和ケア総論 II-2 がん医療の動向 村上 敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 日 所 題 者	平成24年度 ナースのためのホスピス緩和ケア研修 2012年8月28日 公益社団法人 日本看護協会 神戸研修センター 進行がん患者にみられる身体的症状と看護1-① 疼痛（痛みの病態生理） 村上 敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 日 所 題 者	第4回千葉県がんセンター緩和ケア研修会 2012年9月29日 千葉県がんセンター 呼吸困難、消化器症状等の身体症状に対する緩和ケア（④） 村上 敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 日 所 題 者	第4回日本医科大学千葉北総病院緩和ケア研修会 2012年10月7日 日本医科大学千葉北総病院 災害研修センター がん性疼痛概論 がん疼痛の評価と治療 村上 敏史
講 開 場 演 演	義 催	名 日 所 題 者	千葉大学医学部附属病院緩和ケア基礎研修会 2013年2月9日 千葉大学医学部附属病院 がん性疼痛事例検討 がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療（③ア） 村上 敏史

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演 演	会 名 日 所 名 者	千葉県がん患者大集合2012 ともに考えよう！がんの痛み 2012年9月2日 京葉銀行文化プラザ セッション2 体の痛み 村上 敏史
講 開 場 講 講	演 催 演 演 演	会 名 日 所 名 者	cancer pain management forum in 横浜 2012年9月22日 新横浜プリンスホテル オキファスト注の臨床におけるベネフィットとこれからの課題 村上 敏史
講 開 場 講 講	演 催 演 演 演	会 名 日 所 名 者	山武郡市薬剤師会保険薬局部会 2012年9月28日 城西国際大学薬学部棟プレゼンテーションホール 緩和ケアにおけるチーム医療～オピオイドの基礎から臨床まで～ 村上 敏史

講 開 場 講 講	演 催 所 演 演	会 名 日 所 名 者	第14回 北海道IVR談話会 2012年12月1日 ホテルさっぽろ芸文館 緩和医療の成り立ちと IVRに期待すること 村上 敏史
講 開 場 講 講	演 催 所 演 演	会 名 日 所 名 者	オンコロジーカンファレンス学術講演会 2012年12月5日 東邦大学医療センター佐倉病院 医療用麻薬の適切な使い方 村上 敏史

『論 文』

- | | | | |
|-------------------|--------------------------|------------------|---|
| 雑
題
著
卷、 | 誌
名
者
、ペ
ージ、 | 名
名
者
年 | Palliative Care Research
在宅医療におけるがん疼痛治療の評価と治療の実態について
村上 敏史、岩瀬 哲、西川 満則、的場 元弘
Vol. 8No. 1、p. 158-167、2012 |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
名
者
、ペ
ージ、 | 名
名
者
年 | がん患者と対症療法
経口モルヒネからオキシコドン注射剤への切り替え症例
村上敏史、齋藤理、三浦耕資、周東千緒、工藤尚子、的場元弘
Vol. 23No. 1、p. 59-64、2012 |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
名
者
、ペ
ージ、 | 名
名
者
年 | Japanese Journal of Clinical Oncology
Mandatory Palliative Care Education for Surgical Residents: Initial Focus on Teaching Pain Management
Oya, Hisaharu; Matoba, Motohiro; Murakami, Satoshi; Ohshiro, Taihei; Kishino, Takayoshi; Satoh, Yuya; Tsukahara, Tetsuo; Hori, Syutarou; Maeda, Masahiro; Makino, Takashi; Maeda, Takashi
Vol. 43No. 2、p. 170-175、2013 |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
名
者
、ペ
ージ、 | 名
名
者
年 | 癌と化学療法
がん疼痛患者における複方オキシコドン注射液の使用状況に関する調査
佐野 智望、赤木 徹、横手 信昭、周東 千緒、工藤 尚子、三浦 耕資、村上 敏史、齋藤 理、山本 弘史、的場 元弘
Vol. 39No. 5、p. 769-775、2012 |
| 雑
題
著
卷、 | 誌
名
者
、ペ
ージ、 | 名
名
者
年 | Palliative Care Research
抗真菌薬との薬物刊相互作用で、少量ケタミンがせん妄を惹起したと思われる1例
齋藤 理、赤木 徹、竜野 真維、三浦 耕資、周東 千緒、工藤 尚子、村上 敏史、的場 元弘
Vol. 7No. 1、p. 506-509、2012 |

【消化器内科】

『講 演』

講 演 会 名 : 第1回臨床懇話会in佐倉
開 催 日 : 2012年11月21日
場 所 : 聖隸佐倉市民病院 6階ホール
講 演 名 : 最近経験した2例のSTD関連消化器疾患
講 演 者 : 佐藤 慎一

『その他』

第2回CPC
開 催 日 : 2012年11月26日
場 所 : 聖隸佐倉市民病院 会議室
演 演 題 : 多発肺転移、脳転移を来たした進行肝細胞癌の症例
演 演 者 : 住吉 良太

【内分泌代謝科】

『講 演』

講 演 会 名 : 千葉県体育協会「8 ウィークヘルシーダイエット」
開 催 日 : 2012年5月27日
場 所 : 千葉県総合スポーツセンター
講 演 名 : メタボリックシンドロームについて-その病態と治療-
講 演 者 : 平 晃一

講 演 会 名 : 第1回臨床懇話会in佐倉
開 催 日 : 2012年11月21日
場 所 : 聖隸佐倉市民病院6階ホール
講 演 名 : Let's try頸動脈エコー検査
講 演 者 : 平 晃一

講 演 会 名 : Meet The Specialist 2013
開 催 日 : 2013年2月15日
場 所 : オークラ千葉ホテル
講 演 名 : 糖尿病における下肢閉塞性動脈硬化症-血管内治療の実際と限界-
講 演 者 : 平 晃一

【小児科】

『学 会』

学 開 場 演 演	会 催 所 題 者	名 日 所 題 者	第4回日本線維筋痛症学会 2012年9月15日-16日 長崎ブリックホール アトモキセチン服用により寛解したADHD合併線維筋痛症の1女 児例 森 一越
-----------------------	-----------------------	-----------------------	---

『講 演』

開 場 講 講	催 演 演	日 所 名 者	2012年6月11日 志津公民館 注意すべき子供の低身長 川村 研
開 場 講 講	催 演 演	日 所 名 者	2012年8月6日 佐倉市役所 会議室 注意すべき子供の低身長 川村 研
開 場 講 講	催 演 演	日 所 名 者	2012年9月10日 成田ラディソンホテル 小児のHUSについて 川村 研
開 場 講 講	催 演 演	日 所 名 者	2012年11月5日 イオンホール 学校検尿について 川村 研

『論 文』

雜 題 著	誌 名 名 者	名 名 者	小児科臨床 筋力低下を伴う環軸椎回旋位固定の女児例 鈴木 繁 (共著者) 森 一越、藤巻 元、川村 研、小谷 俊明
雜 題 著	年	年	2012
雜 題 著	誌 名 名 者	名 名 者	小児科臨床 シクロスボリンが著効した膜性増殖性糸球体腎炎の1男児例 藤巻 元
	年	年	2012

『その他』

院内勉強会 開 演 演	催 日 題 者	2012年6月、7月(2回)、10月 みんなでトリアージ BASIC 鈴木 繁
----------------------	------------------	---

慶應義塾大学 病理カンファレンス
開 催 日 : 2012年10月25日
演 題 : 低身長、発達障害を伴ったネフローゼ症候群の1例
演 者 : 川村 研

第44回八千代小児カンファレンス
開 催 日 : 2012年10月25日
演 題 : 咽頭炎を契機に低Ca血症を発症した14歳男児
演 者 : 藤巻 元

被 災 地 派 遣
日 付 : 2013年3月14日
場 所 : 岩手県立磐井病院小児科
氏 名 : 藤巻 元

被 災 地 派 遣
日 付 : 2012年12月1日-2日
場 所 : NPO法人ジャパン・ハート石巻
氏 名 : 森 一越
業 務 内 容 : 通常診療および当直業務

【乳腺外科】

『学 会』

学	会	名	： 第20回日本乳癌学会総会
開	催	日	： 2012年6月1日
場		所	： 熊本
演		題	： 急速に進行し治療抵抗性であった乳腺悪性葉状腫瘍の1例
演		者	： 川島 太一、黒野 健司、有田 誠司、河上 牧夫、成毛 育恵
学	会	名	： 第50回日本癌治療学会総会
開	催	日	： 2012年10月1日
場		所	： 横浜
演		題	： 再発乳癌治療中に完全下肢麻痺が著明な改善がみられた症例
演		者	： 黒野 健司、川島 太一、成毛 育恵、加藤木 丈英

【外科】

『学会』

学開場演演	会 催	名 : 第67回日本消化器外科学会総会 日 : 2012年7月20日 所 : 富山 題 : 当院における超高齢者の肝胆膵悪性腫瘍に対する手術の検討 著者 : 小池 直人、大島 祐二、武内 俊章、久保田 亨、有田 誠司、 大河内 信弘
学開場演演	会 催	名 : 第20回JDDW 日 : 2012年10月13日 所 : 神戸国際会議場 題 : Infliximab投与後早期に進行直腸癌を発症したクローニング症例 著者 : 大島 祐二、小池 直人、石井 清香、武内 俊章、久保田 亨、 有田 誠司
学開場演演	会 催	名 : 第67回日本大腸肛門病学会学術集会 日 : 2012年11月16日 所 : 福岡国際会議場 題 : 大腸癌イレウスに対する新規大腸用ステント留置により早期 に抗癌剤治療を開始し得た症例 著者 : 大島 祐二、小池 直人、武内 俊章
学開場演演	会 催	名 : 第67回日本大腸肛門病学会学術集会 日 : 2012年11月16日 所 : 福岡 題 : 当院における大腸癌肝転移に対する肝切除例の検討 著者 : 小池 直人、大島 祐二、武内 俊章、久保田 亨
学開場演演	会 催	名 : 第39回日本臓器保存生物医学会学術集会 日 : 2012年11月16日 所 : 福島 題 : ヒト微小血管網を有する膵島様組織の創出 著者 : 高橋 穎暢、江野村 允宏、武部 貴則、関根 圭輔、 小池 直人、田中 寛康、谷口 英樹
学開場演演	会 催	名 : 第39回日本臓器保存生物医学会学術集会 日 : 2012年11月16日 所 : 福島 題 : 多能性幹細胞を用いた機能的なヒト臓器の創出 著者 : 武部 貴則、関根 圭輔、江野村 允宏、小池 博之、張 冉冉、 木村 昌樹、魚返 拓則、吉澤 絵美、川又 史佳、上野 康晴、 鄭 允文、小池 直人、谷口 英樹
学開場演演	会 催	名 : 千葉肝胆膵外科フォーラム 日 : 2012年11月17日 所 : 千葉 題 : 術前診断に苦慮した膵Acinar cell carcinomaの1切除例 著者 : 磯崎 哲朗、小池 直人、大島 祐二、武内 俊章、久保田 亮、 有田 誠司、河上 牧夫

学 開 場 演 演	会 催	名 日 所 題 者	第74回日本臨床外科学会総会 東京 2012年11月30日 索状物による絞扼性イレウス(内ヘルニア)の一例 武内 俊章、小池 直人、有田 誠司、大島 祐二、磯崎 哲朗、 大河内 信弘
学 開 場 演 演	会 催	名 日 所 題 者	第1251回千葉医学会例会 先端応用外科学平成24年度例会 2012年12月8日 ¹ 千葉大学医学部附属病院第一講堂 術前診断に苦慮した膵acinar cell carcinomaの一例 磯崎 哲朗、小池 直人、大島 祐二、武内 俊章、久保田 亨、 有田 誠司、河上 牧夫
学 開 場 演 演	会 催	名 日 所 題 者	第1251回千葉医学会例会 先端応用外科学平成24年度例会 2012年12月9日 ¹ 千葉大学医学部附属病院第一講堂 聖隸佐倉市民病院における乳癌治療の現況(シンポジウム) 有田 誠司
学 開 場 演 演	会 催	名 日 所 題 者	第12回日本再生医療学会総会 2013年3月22日 ¹ 横浜 ヒト微小血管網を有する膵島様組織の創出 ○小池 直人、江野村 允宏、武部 貴則、高橋 穎暢、 田中 博康、関根 圭輔、谷口 英樹

『講 演』

講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	佐倉四街道消化器疾患研究会 2012年7月10日 佐倉 閉塞性黄疸を来す疾患の診断と治療 小池 直人
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	IASGO 2012 2012年12月8日 ¹ Bangkok, Thailand Our treatment strategies for liver metastases from colorectal cancers Naoto Koike
講 開 場 講 講	演 催 演 演	会 名 日 所 名 者	第5回印旛薬剤師フォーラム 特別講演 2013年3月28日 ¹ 聖隸佐倉市民病院6階ホール 腎移植の話題-免疫抑制剤のup-to-date 有田 誠司

『論 文』

雑誌名 : J Comput Assist Tomogr
題名 : Imaging Studies of Intraductal Tubulopapillary Neoplasms of the Pancreas: 2-Tone Duct Sign and Cork-of-Wine-Bottle Sign as Indicators of Intraductal Tumor Growth
著者 : Motosugi U, Yamaguchi H, Furukawa T, Ichikawa T, Hatori T, Fujita I, Yamamoto M, Motoi F, Kanno A, Watanabe T, ○Koike N, Koyama I, Kobayashi J, Shimizu M
巻、ページ、年 : 36、710-717、2012

雑誌名 : Transplant Proc
題名 : Generation of functional human vascular network
著者 : Takebe T, ○Koike N, Sekine K, Enomura M, Chiba Y, Ueno Y, Zheng YW, Taniguchi H
巻、ページ、年 : 44、1130-1133、2012

『その他』

日本臨床腎移植学会 座長
日付 : 2013年1月31日
場所 : 東京ベイ舞浜ホテル クラブリゾート
題名 : 感染症1
氏名 : 有田 誠司

【整形外科】

『学 会』

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第41回日本脊椎脊髄病学会 日 : 2012年4月19日-21日 所 : 久留米 題 : 腰椎椎弓根スクリューにおけるルースニングの危険因子解析 者 : 小谷 俊明、赤澤 努、根本 哲治、古志 貴和、神谷 光史郎、廣澤 直也、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第41回日本脊椎脊髄病学会 日 : 2012年4月19日-21日 所 : 久留米 題 : 側弯症手術におけるCT based ナビゲーションと術中3Dイメージ(0-arm)ナビゲーションのスクリュー刺入成績 者 : 小谷 俊明、赤澤 努、根本 哲治、古志 貴和、神谷 光史郎、廣澤 直也、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第41回日本脊椎脊髄病学会 日 : 2012年4月19日-21日 所 : 久留米 題 : 術後21年以上経過した側弯症患者の長期臨床成績：非特発性側弯症、特発性側弯症、健常人の比較 者 : 赤澤 努、南 昌平、小谷 俊明、高橋 和久
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第41回日本脊椎脊髄病学会 日 : 2012年4月19日-21日 所 : 久留米 題 : 脊柱変形に対する多椎間固定術後のインプラント破損の危険因子 者 : 赤澤 努、小谷 俊明、根本 哲治、古志 貴和、神谷 光史郎、廣澤 直也、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第41回日本脊椎脊髄病学会 日 : 2012年4月19日-21日 所 : 福岡 久留米 題 : 重度脊髓障害を呈する胸椎脊柱靭帯骨化症に対するG-CSF神経保護療法の開発 者 : 佐久間 肇、山崎 正志、国府田 正雄、加藤 啓、高橋 宏、古矢 丈雄、大河 昭彦、相澤 俊峰、小野 瞳、今釜 史郎、金村 徳相、高橋 和久
学 開 場 演 演	会 催	名 : 3rd annual meeting of cervical spine research society asia pacific section 日 : 2012年4月21日-22日 所 : Hakata, Fukuoka, Japan 題 : Neuroprotective therapy using G-CSF for patients with acute progressive compression myelopathy: a prospective case control study 者 : Tsuyoshi Sakuma, Masashi Yamazaki, Masao Koda, Akihiko Okawa, Takeo Furuya, Hiroshi Takahashi, Kei Kato, Toshimi Aizawa, Atsushi Ono, Shiro Imagama, Tokumi Kanemura

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第85回日本整形外科学会 日 : 2012年5月17日-20日 所 : 京都 題 : Detection of Spinal Implant Materials in Scoliosis Patients by Airport Metal Detectors 者 : Toshiaki Kotani, Tsutomu Akazawa, Satoko Furukawa, Fumiyo Mukama, Tomoko Hanmura, Hiromi Kimura, Emiko Ito, Shohei Minami
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第85回日本整形外科学会学術集会 日 : 2012年5月17日-20日 所 : 京都 題 : 脊柱変形矯正手術におけるインプラント破損の危険因子 者 : 赤澤努、小谷俊明、根本哲治、古志貴和、神谷光史郎、廣澤直也、南昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : The International Society for the Study of the Lumbar Spine39th Annual Meeting 日 : 2012年5月28日-6月1日 所 : Amsterdam, Netherland 題 : Analysis of risk factors for pedicle screw loosening after lumbar surgery 者 : Kotani T, Akazawa T, Nemoto T, Koshi T, Kamiya K, Hirosawa N, Takahashi K, Minami S
学 開 場 演 演	会 催	名 : The International Society for the Study of the Lumbar Spine39th Annual Meeting 日 : 2012年5月28日-6月1日 所 : Amsterdam, Netherlands 題 : LONG-TERM CLINICAL OUTCOMES OF SURGERY FOR PATIENTS WITH SCOLIOSIS WITH A MINIMUM 21-YEAR FOLLOW-UP: COMPARISON OF NON-IDIOPATHIC, IDIOPATHIC SCOLIOSIS, AND HEALTHY INDIVIDUALS 者 : Tsutomu Akazawa, Shohei Minami, Toshiaki Kotani, Tetsuharu Nemoto, Takana Koshi, Koshiro Kamiya, Naoya Hirosawa, Gen Inoue, Seiji Ohtori, Kazuhisa Takahashi
学 開 場 演 演	会 催	名 : Euro Spine 2012 (Spine Week 2012) 日 : 2012年5月28日-6月1日 所 : Amsterdam, Netherland 題 : Pedicle screw placement in scoliosis surgery:Comparison between 0-arm-based and computed tomography-based navigation 者 : Kotani T, Akazawa T, Koyama K, Yagi T, Michiura E, Sonoda M, Nagatomo H, Kamiya K, Hirosawa N, Minami S
学 開 場 演 演	会 催	名 : Euro Spine 2012 (Spine Week 2012) 日 : 2012年5月28日-6月1日 所 : Amsterdam, Netherland 題 : Neuroprotective therapy using granulocyte-colony stimulating factor for patients with worsening symptoms of thoracic myelopathy, a multicenter prospective controlled trial 者 : Tsuyoshi Sakuma, Masashi Yamazaki, Akihiko Okawa, Takeo Furuya, Hiroshi Takahashi, Kei Kato, Toshimi Aizawa, Atsushi Ono, Shiro Imagama, Masao Koda, Tokumi Kanemura

学 開 場 演	会 催 所 題 者	名 : 28th annual meeting of the european section of the cervical spine research society (Spine Week 2012) 日 : 2012年5月28日-6月1日 所 : Amsterdam, Netherland 題 : Clinical trial of G-CSF neuroprotective therapy for acute worsening of cervical compression myelopathy 者 : Tsuyoshi Sakuma, Masashi Yamazaki, Masao Koda, Akihiko Okawa, Mitsuhiro Hashimoto, Takeo Furuya, Hiroshi Takahashi, Kei Kato, Toshimi Aizawa, Atsushi Ono, Shiro Imagama, Tokumi Kanemura
学 開 場 演	会 催 所 題 者	名 : 28th annual meeting of the european section of the cervical spine research society (Spine Week 2012) 日 : 2012年5月28日-6月1日 所 : Amsterdam, Netherland 題 : Evaluation of the combined therapy using botulinum toxin injection and posterior decompression with fusion for patients with cervical myelopathy associated with athetoid cerebral palsy 者 : Tsuyoshi Sakuma, Masashi Yamazaki, Akihiko Okawa, Takeo Furuya, Hiroshi Takahashi, Kei Kato, Kazuhisa Takahashi
学 開 場 演	会 催 所 題 者	名 : International Society for Computer Assisted Orthopaedic Surgery 日 : 2012年6月13日-16日 所 : Seoul, Korea 題 : The accuracy of pedicle screw placement in scoliosis surgery: comparison between intraoperative o-arm-based and computed tomography-based navigation 者 : Kotani T, Akazawa T, Koyama K, Yagi T, Michiura E, Sonoda M, Fujita Y, Minami S
学 開 場 演	会 催 所 題 者	名 : 第24回日本整形外科超音波研究会 日 : 2012年7月7日 所 : 福岡 題 : 梨状筋切離術後、再度疼痛が増強し超音波ガイド下ブロックを施行した梨状筋症候群の一例 者 : 小谷 俊明、廣澤 直也
学 開 場 演	会 催 所 題 者	名 : 第25回日本臨床整形外科学会学術集会・関西 日 : 2012年7月15日-16日 所 : 神戸 題 : 千葉市における脊柱側弯症検診の現状 者 : 赤澤 努、南 昌平、小谷 俊明、新井 貞男、田那 村宏、大塚 嘉則
学 開 場 演	会 催 所 題 者	名 : The 19th International Meeting on Advanced Spine Techniques 日 : 2012年7月18日-21日 所 : Istanbul, Turkey 題 : Rod Fracture after Long Construct Fusion in Spinal Deformity: Clinical and Radiographic Risk Factors 者 : Tsutomu Akazawa, Toshiaki Kotani, Shohei Minami

学 開 場 演	会 催	名 : Scoliosis Research Society 47th Annual Meeting & Course 日 : 2012年9月5日-8日 所 : Chicago, USA 題 : Long-term Outcomes of Early Fusion Surgery for Congenital Scoliosis: at 10 Years of Age or Younger with a Minimum 10 Years Follow-up after Surgery 者 : Kotani T, Minami S, Akazawa T, Kawakami N, Tsuji T, Ito M, Matusmoto M, Watanabe K, Yangaida H
学 開 場 演	会 催	名 : Scoliosis Research Society 47th Annual Meeting & Course 日 : 2012年9月5日-8日 所 : Chicago, USA 題 : The Accuracy of Pedicle Screw Placement in Scoliosis Surgery: Comparison between 0-arm-based and Conventional Computed Tomography-based Navigation. 者 : Kotani T, Akazawa T, Koyama K, Sonoda M, Minami S
学 開 場 演	会 催	名 : Scoliosis Research Society 47th Annual Meeting & Course 日 : 2012年9月5日-8日 所 : Chicago, USA 題 : Health-Related Quality of Life and Low Back Pain of Patients Surgically Treated for Scoliosis with a Minimum 21-Year Follow-Up: Comparison among Non-Idiopathic Scoliosis, Idiopathic Scoliosis, and Healthy Subjects 者 : Tsutomu Akazawa, Shohei Minami, Toshiaki Kotani, Kazuhisa Takahashi
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第61回東日本整形災害外科学会 日 : 2012年9月21日-22日 所 : 高崎 題 : シネMRIにて可動性を確認した胸腰椎移行部上衣腫の一例 者 : 小谷 俊明、大河 昭彦、神谷 光史郎、赤澤 努、古矢 丈雄、佐久間 育、根本 哲治、山崎 正志、南 昌平
学 開 場 演	会 催	名 : 第46回日本側弯症学会 日 : 2012年10月31日-11月1日 所 : 神戸 題 : 10歳以下で早期固定手術を行った先天性側弯症患者における10年以上の長期成績 者 : 小谷 俊明、南 昌平、赤澤 努、佐久間 育、川上 紀明、辻 太一、伊藤 学、松本 守雄、渡辺 航太、柳田 晴久
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本側弯症学会 日 : 2012年10月31日-11月1日 所 : 神戸 題 : 特発性側弯症患者乳房の術前後の変化 者 : 小谷 俊明、赤澤 努、飯田 瞳美、成毛 育恵、佐久間 育、長谷川 美幸、伊藤 恵美子、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本側弯症学会 日 : 2012年10月31日-11月1日 所 : 神戸 題 : 特発性側弯症患者における前胸部の自己イメージ：健常人との比較 者 : 赤澤 努、小谷 俊明、飯田 瞳美、成毛 育恵、佐久間 育、長谷川 美幸、伊藤 恵美子、南 昌平

学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本側弯症学会 日 : 2012年10月31日-11月1日 所 : 兵庫 神戸 題 : 思春期特発性側弯症術前後の頸椎アライメントの変化とその因子についての検討 者 : 佐久間 育、小谷 俊明、赤澤 努、根本 哲治、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本側弯症学会 日 : 2012年10月31日-11月1日 所 : 兵庫 神戸 題 : Lenke type1 カーブの思春期特発性側弯症患者の術前後の頸椎アライメントの変化-3術式間での頸椎前膏角の変化の検討- 者 : 佐久間 育、小谷 俊明、赤澤 努、根本 哲治、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第46回日本側弯症学会 日 : 2012年10月31日-11月1日 所 : 兵庫 神戸 題 : 早期発症側弯症患者における頸椎アライメントの変化の検討 者 : 佐久間 育、小谷 俊明、赤澤 努、根本 哲治、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第21回日本脊椎インストゥルメンテーション学会 日 : 2012年11月1日-2日 所 : 神戸 題 : 10歳未満の側弯症症例に対するCT-basedナビゲーションと0-armナビゲーションの刺入精度 者 : 小谷 俊明、赤澤 努、佐久間 育、根本 哲治、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第20回日本腰痛学会 日 : 2012年11月3日 所 : 神戸国際会議場 題 : 3DCTを用いたS1仙骨孔の傾斜角の検討 者 : 佐藤 祐介、小谷 俊明、根本 哲治、赤澤 努、佐久間 育、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第39回日本臨床バイオメカニクス学会 日 : 2012年11月9日-10日 所 : 幕張メッセ 題 : 3DCTを用いたS1仙骨孔の解剖学的検討 者 : 佐藤 祐介、小谷 俊明、根本 哲治、赤澤 努、佐久間 育、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名 : 第39回日本臨床バイオメカニクス学会 日 : 2012年11月9日-10日 所 : 千葉 題 : OsiriXを用いた椎弓根スクリュー刺入計画ソフトウェアの開発 者 : 小谷 俊明、赤澤 努、佐久間 育、根本 哲治、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平

学 開 場 演 演	会 催	名	第39回日本臨床バイオメカニクス学会
		日	2012年11月9日-10日
		所	千葉
		題	脊柱変形手術に対するインプラント破損の危険因子解析
		者	赤澤 努、小谷俊 明、根本 哲治、佐久間 育、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平
		名	第23回日本小児整形外科学会
		日	2012年11月30日-12月1日
学 開 場 演 演	会 催	所	福岡
		題	10歳未満の脊柱側弯症における貯血式自己血の有用性
		者	小谷 俊明、赤澤 努、佐久間 育、南 昌平
		名	千葉大学整形外科教室例会
		日	2012年12月1日
		所	千葉大学
		題	Cortical Bone Trajectoryを用いた腰椎後方固定術の検討
学 開 場 演 演	会 催	者	北村 充広、佐久間 育、佐藤 祐介、赤澤 努、小谷 俊明、根本 哲治、南 昌平
		名	第39回日本股関節学会
		日	2012年12月7日-8日
		所	新潟 朱鷺メッセ
		題	当院における大腿骨頸部骨折に対する人工骨頭置換術の長期成績
		者	佐藤 祐介、小泉 渉、繩田 健斗、三浦 道明、岩瀬 真希、浅香 朋美、志賀 康浩、川口 佳邦、喜多 恒次、板橋 孝、齋藤 正仁
		名	第7回聖隸佐倉市民病院学会
学 開 場 演 演	会 催	日	2012年12月8日
		所	聖隸佐倉市民病院
		題	Cortical Bone Trajectoryを用いた腰椎後方固定術の検討
		者	北村 充広、佐久間 育、佐藤 祐介、赤澤 努、小谷 俊明、根本 哲治、南 昌平
		名	第3回胸郭不全症候群(TIS)研究報告会
		日	2013年2月2日
		所	東京
学 開 場 演 演	会 催	題	10歳以下で早期固定手術を行った先天性側弯症患者の10年以上長期成績
		者	小谷 俊明、赤澤 努、佐久間 育、南 昌平
		名	第20回千葉脊椎カンファレンス
		日	2013年2月9日
		所	千葉 幕張
		題	BKP術後に激しい側胸部痛を来たした1例
		者	佐久間 育、小谷 俊明、赤澤 努、根本 哲治、佐藤 祐介、北村 充広、南 昌平
学 開 場 演 演	会 催	名	第25回自己血輸血学会
		日	2013年3月8日-9日
		所	大阪
		題	脊柱側弯症手術における回収式自己血の現状と展望
		者	小谷 俊明、南 昌平、赤澤 努、上月 理幸、東 牧子、鍵森 由子、伊藤 恵美子

『講 義』

講義開催場演演者名：千葉大学医学部三年生ユニット講義
日：2012年10月23日
所：千葉大学医学部
題：転移性脊椎腫瘍
者：小谷 俊明

『講 演』

講演会開催場講演演者名：AIS Seminar
日：2012年6月9日
所：東京
名：当院におけるAIS治療の展望 ナビゲーション手術について
者：小谷 俊明、赤澤 努、南 昌平、山崎 正志

講演会開催場講演演者名：松戸医師会学校医講習会
日：2012年6月22日
所：松戸
名：脊柱側弯症について
者：小谷 俊明

講演会開催場講演演者名：取手市医師会講演会
日：2012年7月24日
所：取手
名：脊柱側弯症の診断と治療の現状
者：南 昌平

講演会開催場講演演者名：第回国民体育大会結団式講演
日：2012年9月1日
所：千葉
名：国体におけるドーピング検査
者：南 昌平

講演会開催場講演演者名：第7回千葉脊椎手術手技講習会
日：2012年10月20日
所：千葉
名：Osteotomyを用いた脊柱変形矯正
者：小谷 俊明

講演会開催場講演演者名：第2回佐倉市病院連携懇話会
日：2012年11月26日
所：佐倉
名：脆弱骨に関連した脊椎手術合併症とその対策
者：小谷 俊明

講演会開催場講演演者名：第1回聖隸佐倉病院連携フォーラム
日：2013年1月30日
所：佐倉
名：BKPとテリボンを使った地域連携の試み
者：小谷 俊明

『論 文』

雑誌著者名：TEXT整形外科（南山堂）
題名：脊椎・脊髄の先天異常
著者：南 昌平
卷、ページ、年：改訂4版、41-72、2012

- 雑誌名 : TEXT整形外科（南山堂）
題名 : 脊椎骨折・脱臼
著者 : 南 昌平
巻、ページ、年 : 改訂4版、333-355、2012
- 雑誌名 : 日本整形外科学会雑誌
題名 : 重度脊柱側弯症に対する手術療法の長期遠隔成績
著者 : 南 昌平、小谷 俊明、赤澤 努、高橋 和久
巻、ページ、年 : 86、1125-1130、2012
- 雑誌名 : 東京都予防医学協会年報2013年版
題名 : 脊柱側弯症検診の実施成績
著者 : 南 昌平
巻、ページ、年 : 42、38-42、2013
- 雑誌名 : Nature Genetics (Nat Genet)
題名 : A genome-wide association study identifies common variants near LBX1 associated with adolescent idiopathic scoliosis.
著者 : Takahashi Y, Koul I, Minami S, Kotani T, Toyama Y, Matsumoto M, Ikegawa S, et al
巻、ページ、年 : 43、1237-1240、2011
- 雑誌名 : Spine
題名 : Virtual Endoscopic Imaging of the Spine
著者 : Toshiaki Kotani, Shigeyuki Nagaya, Marasu Sonoda, Tsutomu Akazawa, Jose Miguel T. Lumawig, Tetsuharu Nemoto, Takana Koshi, Koshiro Kamiya, Naoya Hirosawa, Shohei Minami
巻、ページ、年 : Volume 37, Number 12, pp E752-E756
- 雑誌名 : Journal of Spine Research
題名 : 側弯症術後のレントゲンに対する認識
著者 : 小谷 俊明、赤澤 努、佐久間 育、南 昌平
巻、ページ、年 : 3巻11号 Page1444-1446, 2012
- 雑誌名 : Spine
題名 : Long-Term Clinical Outcomes of Surgery for Adolescent Idiopathic Scoliosis 21 to 41 Years Later.
著者 : Tsutomu Akazawa, Shohei Minami, Toshiaki Kotani, Tetsuharu Nemoto, Takana Koshi, Kazuhisa Takahashi
巻、ページ、年 : 37, 402-5, 2012
- 雑誌名 : Spine
題名 : Health-Related Quality of Life and Low Back Pain of Patients Surgically Treated for Scoliosis After 21 Years or More of Follow-up: Comparison Among Nonidiopathic Scoliosis, Idiopathic Scoliosis, and Healthy Subjects.
著者 : Tsutomu Akazawa, Shohei Minami, Toshiaki Kotani, Tetsuharu Nemoto, Takana Koshi, Kazuhisa Takahashi
巻、ページ、年 : 37, 1899-90, 2012

雜誌名 : Orthopedics
 雜誌名 : Complete Anterior Knee Dislocation 16 Years After Cruciate-retaining Total Knee Arthroplasty
 著者 : Yusuke sato, MD; Masahiko saito, MD; RYuichiRo akagi, MD; Masahiko suzuki, MD, PhD;
 tatsuya kobaYashi, MD, PhD; takahisa sasho, MD, PhD
 卷、ページ、年 : APRIL 2012 | Volume 35 · Number 4 e585-588

雜誌名 : Spine
 雜誌名 : Neuroprotective therapy using granulocyte colony-stimulating factor for patients with worsening symptoms of thoracic myelopathy: a multicenter prospective controlled trial.
 著者 : Sakuma T, Yamazaki M, Okawa A, Takahashi H, Kato K, Hashimoto M, Hayashi K, Furuya T, Fujiyoshi T, Kawabe J, Mannoji C, Miyashita T, Kadota R, Someya Y, Ikeda O, Yamauchi T, Hashimoto M, Aizawa T, Ono A, Imagama S, Kanemura T, Hanaoka H, Takahashi K, Koda M.
 卷、ページ、年 : 2012 Aug 1; 37(17): 1475-8

雜誌名 : Journal of Spine Research
 雜誌名 : アテトーゼ型脳性麻痺に伴う頸髄症に対するボツリヌス毒素併用頸椎後方除圧固定術の検討
 著者 : 佐久間 肇、山崎 正志、大河 昭彦、古矢 丈雄、高橋 宏、加藤 啓、高橋 和久
 卷、ページ、年 : J. Spine Res. 3: 1356-9

『その他』

受賞
 日付 : May 28-June 1, 2012
 場所 : Amsterdam, Netherland
 題名 : 28th annual meeting of the european section of the cervical spine research society Mario Boni Poster Award
 氏名 : Tsuyoshi Sakuma, Masashi Yamazaki, Masao Koda, Akihiko Okawa, Mitsuhiro Hashimoto, Takeo Furuya, Hiroshi Takahashi, Kei Kato, Toshimi Aizawa, Atsushi Ono, Shiro Imagama, Tokumi Kanemura

千葉県スポーツドクター協議会研究助成
 場所 : 千葉
 題名 : Cine-MRIを用いた腱板機能評価
 氏名 : 小谷 俊明、田中 優路

【泌尿器科】

『学 会』

学 会 名 : 第98回千葉泌尿器科集談会
開 催 日 : 2012年12月1日
場 所 : 京葉銀行プラザ
演 題 : 聖隸佐倉市民病院における前立腺癌に対する放射線治療の試み
演 者 : 大西 哲郎

『講 義』

講 義 名 : 臨床医学概論
開 催 日 : 2012年11月15日
場 所 : 千葉大学院 工学研究科
演 題 : 尿路、男性生殖器疾患
演 者 : 大西 哲郎

『講 演』

講 演 会 名 : 内科医のための前立腺癌勉強会
開 催 日 : 2012年6月14日
場 所 : パレス大藤
講 演 名 : 前立腺癌：その生物学的特性、経過観察、および治療について
講 演 者 : 大西 哲郎

講 演 会 名 : 臨床医のための前立腺肥大症勉強会
開 催 日 : 2012年11月22日
場 所 : パレス大藤
講 演 名 : 前立腺肥大症、その病態と治療法
講 演 者 : 大西 哲郎

講 演 会 名 : 市民公開講座
開 催 日 : 2012年11月3日
場 所 : パレス大藤
講 演 名 : 前立腺がんの診断手順
講 演 者 : 大西 哲郎

『その他』

大鵬薬品 社会講演会
日 付 : 2012年10月26日
場 所 : 大鵬薬品横浜支店 会議室
題 名 : 排尿障害における抗コルン剤の使い方
氏 名 : 大西 哲郎

【放射線治療科】

『講 演』

講 演 会 名	:	第46回 千葉県 放射線治療の会
開 催 日	:	2013年1月17日
場 所	:	千葉県千葉市 京葉銀行プラザ
講 演 名	:	地域病院における放射線治療への取り組み
講 演 者	:	川上 浩幸、神尾 真由美、杉本 賢吾
講 演 会 名	:	第25回 下総イメージングフォーラム
開 催 日	:	2013年2月9日
場 所	:	千葉県佐倉市 聖隸佐倉市民病院
講 演 名	:	高精度放射線治療における放射線治療計画
講 演 者	:	川上 浩幸
講 演 会 名	:	平成24年度 歯科医師研修会
開 催 日	:	2013年3月13日
場 所	:	千葉県成田市 成田赤十字病院
講 演 名	:	放射線治療が歯科診療に及ぼす影響
講 演 者	:	川上 浩幸

【病理科】

『講 義』

講演者：河上 牧夫
題名：生と死の病理学
会場：至誠会看護専門学校
日付：2012年2月28日
開催者：義催

『講 演』

講演者：河上 牧夫
題名：肝小葉構造の循環特性と病的変容の基本形
会場：神戸ポートピア
日付：2012年1月28日
開催者：講演会
講演者：河上 牧夫
題名：心筋学会特別講演
会場：昭和大学
日付：2012年2月18日
開催者：講演会
講演者：河上 牧夫
題名：心筋の基本動態と心筋症変容

『論 文』

著者：河上 牧夫、黒川 香
題名：肝小葉循環の構造特性と病的変容の基本像
誌名：肝血流動態イメージ研究会記録集
巻、ページ、年：第18回集、45-52、2013

『その他』

氏名：内科(斎藤 敬一) 進行：有田 誠司. 病理：河上 牧夫
題名：難治性の胸腹水を併発した縦隔腫瘍が疑われた一例
所場付：医局会議室
日付：2012年5月28日
回数：第11回 CPC

氏名：内科(住吉 良太) 進行：有田 誠司. 病理：河上 牧夫
題名：多発肺転移、脳転移を来たした進行性肝細胞癌の一例
所場付：医局会議室
日付：2012年11月26日
回数：第12回 CPC

氏名：河上 牧夫
題名：第19回肝血流動態イメージ研究会
所場付：東京ビックサイト
日付：2013年1月26日-27日
回数：学会コメンテーター

【放射線科】

『論 文』

- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：一般住民を母集団とした若年性椎間板変性およびその肥満、腰痛、機能状態低下との関連についての研究
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 189、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：すべりの程度の軽い分離性腰椎すべり症の治療における後方椎体間固定術と脊椎後側方固定術の比較
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 288、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：高密度焦点式超音波による肝細胞癌の治療について
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 392、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：骨粗鬆症で椎体の圧迫骨折を生じた患者に対して椎体内クレフトの形成を評価する目的で椎体形成術前に実施したダイナミック造影MRI検査について
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 509、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：肺動脈スリングと現在の心肺バイパス術による治療成績について
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 650、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：重篤な若年性特発性関節炎患者の胸腰椎について
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 755、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：拡散テンソル画像を用いた発達遅延のある小児における言語情報伝達路の異常を検出するための感度の高い定量化の方法について
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 890、2012
- 雑 誌 名 : 臨床放射線（金原出版）
題 名 : 外国文献紹介：死亡原因の診断で検死解剖に代わる手段としての死後画像診断について：その妥当性の検討
著 者 : 濑戸 一彦
巻、ページ、年 : Vol. 57、p. 1016、2012

- 雑誌名：臨床放射線（金原出版）
題名：外国文献紹介：黄色ブドウ球菌による急性骨髄炎の小児に生ずる病的骨折
著者：瀬戸一彦
巻、ページ、年：Vol. 57、p. 1140、2012
- 雑誌名：臨床放射線（金原出版）
題名：外国文献紹介：膵頭部癌の門脈壁浸潤の放射線診断的分類と病理組織学的悪性度との関係
著者：瀬戸一彦
巻、ページ、年：Vol. 57、p. 1330、2012
- 雑誌名：臨床放射線（金原出版）
題名：外国文献紹介：320列CT装置とアデノシン負荷T1-201心筋シンチグラフィを用いた冠状動脈左前下降枝へ吻合した内胸動脈の非侵襲的評価
著者：瀬戸一彦
巻、ページ、年：Vol. 57、p. 1695、2012
- 雑誌名：臨床放射線（金原出版）
題名：外国文献紹介：腹部の表層皮下脂肪について
著者：瀬戸一彦
巻、ページ、年：Vol. 57、p. 1828、2012